

高松小コミスクだよ①

令和8年5月22日

校長 杉谷 恵子

学校コーディネーター 池田 美雪



←季節に合わせた生け花

児童が通る階段の先にはステキな生け花が。桜井育子さんが季節に合わせて定期的にお花を入れ替えて、みんなの目を楽しませてくださっています。

1年間よろしくお願いします



【高松小子ども見守り隊】

暑い日も寒い日も、毎日児童の登下校を見守って下さる見守り隊のみなさんは高松小の伝統ですね。主に各町会の老人クラブやボランティアグループの皆さんで交代で活動してくださっています。交通量の多い場所や横断歩道で見守ってくださる皆さんは心強いかけです。緑や黄色のベストを着用された見守り隊の方に出会ったら、元気なあいさつと共に、感謝の気持ちもお伝えできると良いですね。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



◇3年生「姿勢を正して書いてみよう」【初めての毛筆】

3年生は初めての毛筆。4月20日、竹中絹子さんに来ていただき、書く時の正しい姿勢や筆の持ち方についてご指導いただきました。大事なポイントをしっかりと聞いて、半紙に点や線をたくさん書いて練習しました。竹中さんには、他の学年も書き初めなどでお世話になります。



◇4年生「コツをつかもう!」【器械運動の練習】

4年生は6月2日の市器械運動交歓会に向けて鉄棒・マット・とび箱を猛練習中です。体育の時間にはクラブパレットの方に来ていただいて、それぞれの器械運動のコツを教えてください。



◇5年生「収穫が楽しみ」【田植え】

5年生の米づくりは、瀬戸町（大海地区）の田んぼで行います。米作りの先生の瀬戸さん、JA かほくの渡辺さんをはじめ瀬戸町営農組合の皆さんにご指導・ご協力いただきました。田植えの時はみなさんにおかわりの苗を投げてもらいながら、楽しく田植えをしました。ずっと腰をかがめているのは大変でしたが、毎日おいしいお米を食べることができありがたみを感じることができました。（*米づくりはJAの米づくり体験農園設置事業の助成金で活動しています。）



【コミュニティ・スクール(コミスク)ってなに？】

コミュニティ・スクール事業は文部科学省が推進しているもので、学校と地域と家庭がともに子どもたちを育て、子どもたちが元気に明るくなるのはもちろん、地域や学校の活性化をはかるものです。かほく市は平成28年4月から導入し、今年度で11年目になります。高松小学校では豊富な地域の人材や素材を取り入れた学習を行っています。市からはこのような取り組みを応援する目的で補助金を頂いております。

また、コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校を指し、かほく市内の小中学校 全9校に設置されました。高松小は、第一回の学校運営協議会を5月28日に開催予定です。



みつけた！高松小のすてきなところ★

高松小へ来て1か月で見つけたステキなところをご紹介します。



【入学式準備】もくもくと自ら進んで仕事をする6年生



【休み時間】元気に玄関を飛び出していく子ども達



【ぶどうと柿のモチーフ】オシャレな校門がお出迎え



【登校風景】毎朝元気なあいさつを返してくれます

よろしくお願いします😊

学校コーディネーター(CN)の、池田美雪(イケダミユキ)です。学校と地域を結ぶお手伝いをします。4月に大海小から高松小へ異動してまいりました。美しい海に囲まれ、地域の皆さまが温かい高松地区で子ども達と活動するのが楽しみです。地域の情報提供・ゲストティーチャーの紹介・様々な行事のお手伝いなど、皆さまのご協力が頼りです。どうぞよろしくお願いします。

